25 journal
society&business Tokyo25 journal
発行　編集室システムU　okamura.nobuyoshi@gmail.com

**青梅間税会特集　円滑な税務運営に協力**

# インボイス制度　10月スタート

## 事業者登録の受け付けが9月末まで延長

消費税の税率や税額を請求書に正確に記載・保存するために10月に導入するインボイス制度の事業者登録の受け付けが9月末まで延長された。4月以降の申請には「困難な事情」があることが要件でったが、理由は不要となった。インボイス制度では企業などが取引をするときに、原則として「適格請求書」と呼ばれる書類を使う。消費税が8％と10％の複数税率となったことで、納める消費税から自社で支払った分を差し引く際に必要になった。国税電子申告・納税システム「e-Tax」から手続きすると3週間ほどで通知書が届く。

## 「インボイス制度」　消費税のより公平な負担を目的とした制度

**青梅間税会　田村実会長**

青梅間税会は、税収の根幹をなす消費税の知識の普及、納税意識の高揚を図るための活動を積極的に行っております。こうした中、本年10月から「インボイス制度」に改められるなど、消費税制度は新たな時代を迎えます。平成元年4月に消費税が導入されて以来34年が経過した今、「インボイス制度」は、消費税のより公平な負担を目的とした制度であり青梅間税会はこの制度の定着に取り組んでいきます。

本年も引き続き「税に関する周知・啓発活動」を行うとともに、「税の標語」の募集活動、確定申告の広報活動などを通し、円滑な税務運営に協力していきます。

「世の中を良くするための税金。正しく収め、正しく使う」との認識を多くの人に持ってもらうことがますます大切な時代となっています。間税会はそのために活動してまいります。若い世代にも積極的に参加していただけるようお願いを申し上げます。

### 青梅間税会とは

青梅間税会は、「消費税　活かす　みんなの　間税会」をキャッチフレーズに、消費税を中心とした間接税の納税者と間税会活動に賛同していただける方々で組織する団体で、円滑な税務運営に協力しています。

これからますます重要になっていく消費税が、国民の皆さまに理解され、より安定した税制として定着するよう、税の啓発・広報活動や税制改善への意見の具申などを行っています。

### 正しい納税の普及活動する団体

**伏見博志副会長（組織委員長）**

青梅間税会の草創期からの会員。常務理事を長く務め、2年前、田村会長の就任とともに副会長になり、2023年度も組織委員長を担当する。

「税務行政と関わり、正しい納税の普及活動をする団体は社会を回していくうえで必要」と考えている。

現在、医療法人社団久遠会の理事・顧問に就く。久遠会は、みずほ病院（内科、消化器内科、リハビリテーション科）、友田クリニック（内科、循環器内科、消化器内科）、介護老人保健施設 西東京ケアセンター、みずほ訪問看護ステーションなどを運営。急性期以外は全て賄える施設を備えている。

伏見さんは同医療法人社団に関わり39年、進む高齢化社会に対応できる医療、介護施設づくりに尽力してきた。

税は医療、介護を含め社会の基盤をなすもの。青梅間税会の役割も大きいと感じている。同医療法人社団の問い合わせは042（556）2311まで。

### 親睦ゴルフ大会　実行委員長として活躍

**大和田龍之助副会長（組織副委員長）**

青梅間税会には東京福生ロータリークラブで面識を持った山田泰司元会長の紹介で15年余り前に入会した。ほどなくして副会長も任された。2023年度も副会長として組織副委員長を担当。会員増強に努力する。

会員のつながりを大切にする親睦ゴルフ大会では実行委員長を務める。今年は9月13日に狭山ゴルフクラブで開催され、34人が参加し、交流を深めた。

株式会社オオワダを1992年に設立。96年に羽村市に新社屋（羽村リペアセンター）を建て、飯能市から移転した。その後、2003年までに青梅市や栗原市に工場を建設した。

13年に防犯カメラの設置事業、車載向け縫製事業を開始し、業務を多様化。18年からは鉄道シート、航空機シートの縫製事業も手掛けるようになり、事業を拡大している。17年、長男の正樹氏に代表取締役を継承。自らは会長として支えている。

青梅間税会では正樹氏も22年度から理事に就任。消費税を含め税の大切さを広める活動に尽力する。

私的には近年、チャリティーコンサートを開き、新1年生にランドセルを贈る活動を行っている。

オオワダの問い合わせは042（578）1663まで。

**WEB版東京25ジャーナルは毎週土曜日に配信します。**

25区管内の政治、経済、社会、まちの話題を掲載

情報提供・広告の問い合わせなどは題字下メールをご利用ください。

寺は文化の発信地　創ろう地域の文化を人から歴史から
そうぜんじ便り―長月
第82回土曜講座（お茶代300円）　9月16日 13時～15時30分
○ イス坐禅とお話し　住　職　高井　正俊
○ 講談「新平家物語」　講談師　菊地玉雲さん
○ 「川崎村・羽村市・西多摩の今を考える」
羽村市議会議員　秋山義徳さん
学生無料。予約不要。檀信徒以外の方の参加大歓迎。
子育て中のママさんの憩いの場　くれよんの会
9月29日 13時～15時　宗禅寺「みんなの家」

臨済宗建長寺派　宗禅寺　羽村市川崎2丁目8-20　☎042-554-1276